


# NOW & FOREVER

新旧が混じり合う都市  
進化するベトナム  
ホーチミンへ

「ザ・レヴェリー・サイゴン」で、スイート以上で滞在するゲストがエントリーできる「ザ・レヴェリー・ラウンジ」。サイゴン川を眺める特等席だ。

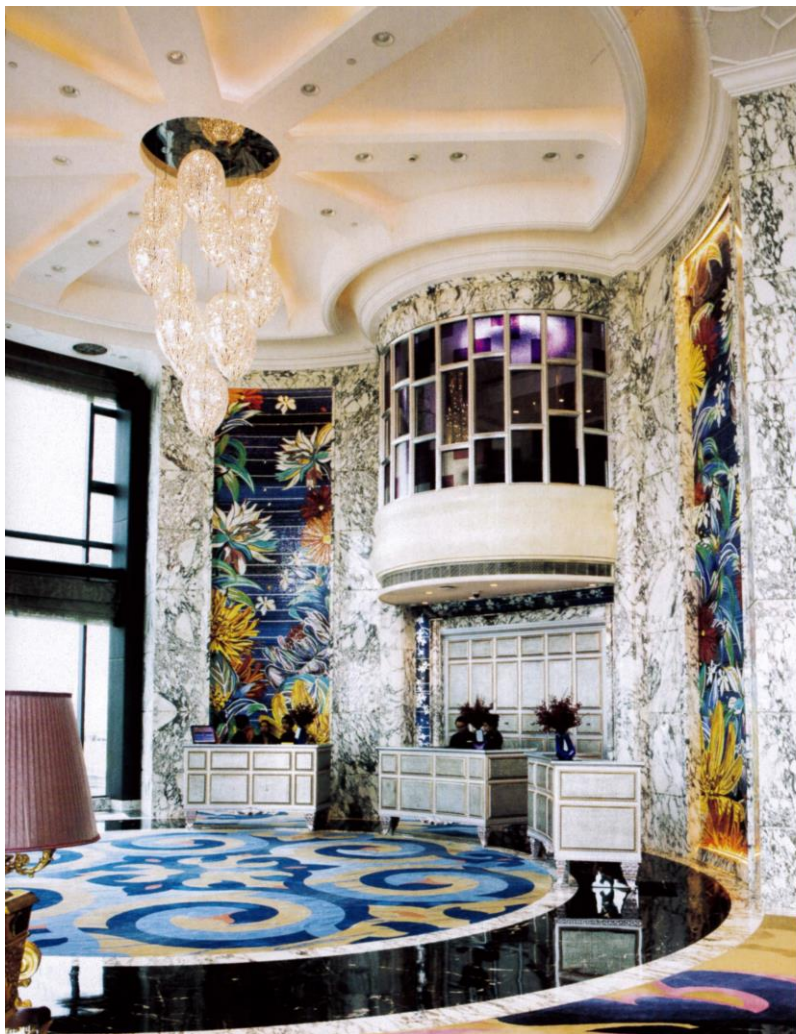


いま、アジアでもっとも活気溢れ、  
続々と新たな文化が誕生しているホーチミン。  
予想を超えるラグジュアリーな滞在と  
昔ながらのノスタルジックな風情が混在し、  
双方を満喫することができる。  
躍動と癒やしが入り混じった2泊4日の旅が始まる。

PHOTOGRAPHS BY DAISUKE AKITA  
TEXTY BY YUMIKO ITAKURA

滞在中に参加したい「ヴェスバ アド  
ヴェンチャーズ」が主催する「サイゴ  
ン アフター ダーク」ツアー。ヴェス  
パに乗り、住人視線で街を楽しむ。





「ザ・レヴェリー・サイゴン」の豪華な館内。148mのバーカウンターが印象的な「ザ・ロング@タイムズスクエア」。ナポリから来た職人による、本格派ピッツァも味わえる。2 白とベージュを基調とした「デザイナー スイート バイ ヴィジオネア」のダイニング&リビングルーム (1泊USD2,450〜)。3 メインロビーには、世界に2つしかない「コロンボスティール」のソファがある。もうひとつは故マイケル・ジャクソンが所有。4 スワロフスキーを使った「VGニュートレンド」の卵型のシャンデリアが目を引くレセプション。5 「ザ・ロイヤル・パヴィリオン」で注文したい「ささがきタロイモのフライ ピーナッツ和え」。6 ベトナムで幸運を呼ぶとされるクジャクをモチーフにしたアート。「ヴィジオネア」の作品。

3

2

5

6





9  
10

## 絢爛豪華！ “いま”を象徴する ベトナム初の 独立系ラグジュアリー ホテル

ホーチミンの街には、人々の期待感や熱気が満ち溢れている。どこか、バブルのころ好景気に沸いていた日本のようだ。この上昇ムードをいっそう加熱させたのが、「ザ・レヴェリー・サイゴン」の誕生といえる。2015年9月にオープンしたばかりだが、すでに世界中のメディアから“もっともホットなホテル”と評されている。

進化するホーチミンを肌で感じる旅は、2泊4日で楽しめる。午前中に成田を出発すると、15時には「ザ・レヴェリー・サイゴン」に到着する。ホテルは、ショッピングストリートとして有名なドンコイ通りと、ホーチミン像があるグエンフエ通りの双方に面した複合ビル「タイムズスクエア」内にある。ビルおよびホテルのオーナー兼会長のエリック・チュウは、イタリアンデザインの愛好家。「ヴィジオネア」、「ジオジェティ」をはじめとした20を超えるイタリアのトップデザイナーたちに4年以上の歳月をかけて交渉し、壮大なプロジェクトをスタート。こうして、ウルトララグジュアリーなホテルは完成したのだ。

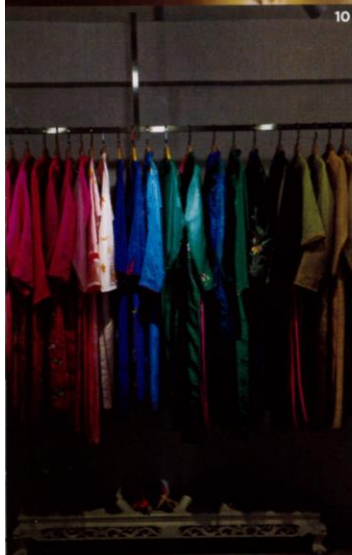
エントランスロビーには、色大理石、24金の装飾、天井にはヴェネチアンガラスで作られたベトナムの地図など、煌びやかな空間が広がる。メインロビーは7階で、宿泊者専用のエレベータで向かう。こちらも同様に、一つひとつの調度品のあまりの豪華さに目を見張る。

客室は27階～39階に位置し、全286室からホーチミンの街並みやサイゴン川の眺めを堪能できる。1泊の料金は¥35,000～1,500,000（10カテゴリー）。趣はさまざまだが、ホテルの要所を手掛けるキーデザイナー「ヴィジオネア」が設えたデザイナーズスイートが、このホテルに滞在する醍醐味といえそうだ。

早速スパへ。白とゴールドで彩られた優美な空間は、気分が上がる。体験すべきは「クラシック ベトナムイズ」（90分2,400,000 VND）。ストレッチ要素が盛り込まれたベトナム式のオイルマッサージで、特に凝り



7 「ザ・スパ・アット・ザ・レヴェリー・サイゴン」では豪華な螺旋階段を上り、トリートメントルームへ。8 「デザイナーズスイートバイヴィジオネア」のベッドルーム。メタル素材のシャンデリアがグラマラス。9 3区にある話題のベトナム料理店「ドンフォー」でおすすめの“6つのサラダ盛り合わせ”。10 今年6月、名アオザイデザイナー、チン・ホアン・デュウがオープンした「デュウ」。1着7万円くらいから。11 1898年に建てられた「サイゴンオペラハウス」で観劇を。



11







4

が強い部分にはカッピングが行われ、血の滞りが改善。続いてリンパドレナージュも行われ、深くリラックスできる。

ホテルのダイニングで特筆すべきは「ザ・ロイヤル・パヴィリオン」。極上の広東料理のディナーを堪能できる。食後はタクシーで、話題の「チル スカイバー」へ。夜景とヒップな空気を満喫できる。

2日目は、洗練されたブティックやレストランが集まる3区へ。ベトナムを代表するアオザイデザイナー、チン・ホアン・デュのメゾン「デュ」、伝統的なベトナム刺繍が施されたアイテムがそろう「フーララ」は訪れるべきだ。ランチは地元の人々も絶賛する人気のベトナム料理店「ドンフォー」へ。ホテルに戻り、「ザ・レヴェリー・ラウンジ」で街を一望しながらアペリティフ。18時、ホテルのエントランスでヴェスパの後ろにまたがり、夜の街を巡るツアーに参加。バインセオ（お好み焼き）やシーフードなど、ローカルフードの名店やライブハウスなどを訪ね、地元の人々の文化に触れていく。

最終日は、ホテルから徒歩圏のエリアで過ごす。ホーチミンの台所「ペンタイン市場」は、食料品のお土産物探しに最適。チョコレートショップ「マルウ メゾン」の直営店で限定品をチェック。ホテル周辺のドンコイ通りとマッティブオイ通りでのショッピングも忘れずに。夕刻、「サイゴン オペラハウス」で現代アートパフォーマンスを鑑賞。旅の最後には、ホテルの「ザ・ロング@タイムズスクエア」で、洗練された人々を眺めながら楽しみ、深夜便で帰国の途へ。

街はクリーンかつ機能的で、プロダクトは洗練されていて高品質。安価で可愛い雑貨や屋台料理だけでなく、東京を超えるレベルのラグジュアリーな滞在、ショッピングやグルメも満喫できる。気軽に訪れることができ、いま、もっとも楽しめるアジアの都市といえるだろう。



5



6

エネルギーが  
ノスタルジックで  
居心地がいい。  
いま、アジアで一番  
訪れるべき街



1

1&6 こだわりのコーヒーショップ「ザ ワークショップ」では、好みのコーヒー豆、抽出器具を選べる。中央のカウンター席では、バリスタが丁寧にコーヒーを淹れる様子を眺められる。2 2人のフランス人によって誕生した、ヘルシーなチョコレートブランド「マルウ メゾン」。3 テーブルウエアなら「サデック ディストリクト」、オランダ人とベルギー人のデザイナーによるベトナム発のブランド「アマイ」が人気で、色のパリエーションも豊富。4 ホーチミンの流行を生み出すといわれるセレクトショップ「ルージン」。洋服、アクセサリー、化粧品、食料品までそろえる。5 夜になると「ホーチミン市人民委員会庁舎」前の広場では、若者たちがセグウェイを楽しんでいる。



3







9



10



11

10



12

7 ホテルにも面した、ホーチミンでもっとも賑わうグエンフエ通り。昔ながらのフルーツ売りの行商も多く見かける。8&10「ヴェスバアドヴェンチャーズ」の「サイゴンアフターダーク」では、地元の人々になじみの海鮮食堂やバインセオ（お好み焼き）の名店も訪れ、庶民のソウルフードを堪能できる。9 刺繍職人たちの繊細な作業風景が見られる「フォーラ」。11 最近ホーチミンでは、雄居ビルやアパートを改装してブティックをオープンする若いクリエイターが多い。12 市内には、印象的なサインボードが溢れている。



8





上：地上27階の天空から、ホーチミンの夜景を一望する「チル スカイバー」。週末はDJイベントも行われ、いっそう盛り上がる。入場料は1人300,000VND（1ドリンク付き）。  
下：1,000以上の小売店が所狭しと並ぶ「ペンタイン市場」。正面入り口から進むと、生地やサンダル、その先は雑貨と食堂、さらに行くと野菜やフルーツ、コーヒーやお茶の店がある。





## NOTEBOOK

泊まる：ザ・レヴェリエー・サイゴン／**The Reverie Saigon** イタリアのトップデザインが集結した、市内でもっともラグジュアリーなホテル。

癒やす：ザ・スパ・アット・ザ・レヴェリエー・サイゴン／**The Spa at The Reverie Saigon** ゴージャスな雰囲気のほか、ベトナムの伝統療法や素材を使ったユニークなメニューを堪能できる。

食べる・飲む：ザ・ロイヤル・パヴィリオン／**The Royal Pavilion** 味、雰囲気、サービス、すべてがホーチミンの高級広東料理店。

ザ・ロング@タイムズスクエア／**The Long@Times Square** 地元セレブリティも御用達の心地よさ溢れるオープンバー。

以上、22-36 Nguyen Hue Boulevard, District1  
www.thereveriesaigon.com

食べる・飲む：ドン・フォー／**Dong Pho** 北部フエの郷土料理を堪能できるベトナムミズレストラン。57 Ho Xuan Huong Str, District3  
www.dongphorestaurant.com

ザ ワークショップ／**The Workshop** 自家焙煎のコーヒーショップ。27 Ngo Duc Ke District1  
www.facebook.com/the.workshop.coffee

買う：デュー／**Dieu** チン・ホアン・デューのアオザイブティック。47F Pham Ngoc Thach, District3  
trinhhoangdieu.com

フーララ／**Hulala** 繊細な刺繍が施された自然素材の衣服やバッグが見つかる。198 Nam Ky Khoi Nghia, District3  
tel. +84-0938-902-332

ベントイン市場／**Cho Ben Thanh** 朝から深夜まで賑わう最大のマーケット。47 Le Loi, Dist1

マルウ メゾン／**Marou Maison** 良質なベトナム産のカカオとサトウキビから作る砂糖だけを使ったチョコレート販売。167-169 Calmette, District1  
maisonmarou.com

サデック ディストリクト／**Sadec District** シンプルかつ個性的なテーブルウェアが人気。91 Mac Thi Bui, District1  
sadecdistrict.com

ルージン／**L'usine** クールなファッションアイ

テムが見つかる。カフェも併設されている。1st Floor, 151/1 Dong Khoi Street, Ben Nghe Ward, District1  
shop.lusinespace.com

飲む・遊ぶ：ナイトクラブ：チル スカイバー／**Chill Skybar** ホーチミンに数あるスカイバーのなかで、もっとも華やかで人気がある。26th & 27th Floor, AB Tower, 76A Le Lai Ben Thanh Ward, District1  
www.chillsaigon.com

遊ぶ：ヴェスバ アドベンチャーズ／**Vespa Adventures** 夜の街をヴェスバで巡る「サイゴンアフターダーク」(1人USD93)  
vespaadventures.com/product/saigon-foodie-night-tour

観る：サイゴン オペラ ハウス／**Saigon Opera House** エレガントなコロニアル建築の劇場で、さまざまな演目を観劇。7 Lam Son Square, Ben Nghe Ward, District1  
www.luneproduction.com/saigon-opera-house

※100VND≒0.5円, 1USD≒102.9円 (2016年10月中旬現在)



## GO TO VIETNAM

### ホーチミンへは快適 & 便利なベトナム航空で

ベトナム航空は、世界29都市と国内21都市をカバーするベトナム最大のエアライン。日本では、東京(成田・羽田)、大阪、名古屋、福岡の4都市からハノイとホーチミンへ、成田からはダナンへの直行便も運航している。インドシナ諸国への乗り継ぎもとても便利。また、2016年1月1日からは成田—ハノイ線に、2月1日からは成田—ホーチミン線に、最新鋭の「B787-9ドリームライナー」を導入。キャビンアテンダントの制服も、以前の落ち着いた真紅の民族衣装アオザイから、グリーンとイエローの明るく爽やかな色合いのものへとリニューアル。最新機材のファシリティとクルーの温かいもてなしで、ワンランク上のベトナム旅行を堪能させてくれる。

www.vietnamairlines.com



専任コンシェルジュが  
出発から帰国までサポート!  
ベトナム旅行は「旅工房」に  
ツアーの詳細・予約はココから

